



日本共産党 和歌山市会議員

森下さち子ニュース

2018年【5月号】

市議員団ホームページ <http://jcpwkym.sakura.ne.jp/> TEL(435)1113
森下さち子のブログ「さっちゃんね〜♪」 <http://sachikogo.exblog.jp/>



議員研修会に行ってきました

4月16日〜18日までの3日間、大阪社会保険協議会主催の議員研修会へ松坂みち子議員と通いました。テーマは「生活保護」「女性と子供の貧困」「国民健康保険」「地方財政」「学校給食」「介護保険」の6つ。かなりハードでしたが、具体例に基づくことや改正された新しい制度の内容など、これからの議会活動に生かせる点もたくさんありました。ぜひ、学んだことを返していきたいと思っています。

日本一の学校給食 宝塚市

お話ししてくれたのは、教育委員会の学事課長。『子どもの元気で育てる宝塚の学校給食』という料理本のような冊子を使って、楽しく講義してくれました。

宝塚市の学校給食は、中川智子市長になってから、市の政策として義務教育の9年間を直営自校方式で実施。栄養バランス、適温配食、美味しさにこだわり、児童・生徒が食べたい給食では

なく、食べさせたい給食がモットーだと言います。

その根本は学校給食法に謳われている「給食は教育の一環」であり、行政が責任を負うというところにあります。こだわりはハンパではなく、ふりかけもジャムも手作り。米飯も自校炊飯を全校で実施できるような年次計画で進めています。

つくづく、学校給食はお金には換えられないものだと感じま

四季の中で春と秋は過ごしやすい気候と言われてきましたが、最近は暑いか寒いかの2極化が進んでいるように思えます。暑くもなく寒くもない、そんな日はわずかではないでしょうか。そんな中でも5月はやはり新緑の季節であり、さわやかな風が吹くイメージです。

5月3日は憲法記念日。駅前での街頭宣伝と署名活動、西の丸広場でのhappy birthday憲法などの取り組みを通じ、「憲法」の理念を考え、守ろうと呼びかけました。



こんにちは！松坂みち子です



いりません！
それにしても出てくる出てくる
……お宝ならありがたいのですが、隠していた文書のことです。
もちろん腹が立ちますが、それを乗り越えて呆れてしまいます。財務省は改ざんした文書を国会に提出、防衛省はないと言っていた日報が実はあった、しかも1年以上も前に見つかっていた、厚生労働省は政府に都合の良いようにデータをねつ造、文部科学省は中学校の授業の内容に口を出す。これほど国会・国民をバカにし、憲法をないがしろにした政権があったでしょうか。「呆れてものが言えない」と言っていられません。今はきっちり「こんな政権いりません！」とものを言うときです。どうぞ一緒に。

県議予定候補 松坂みち子

した。また、地道に保護者や地域の関係者が働きかけ続けなければならないとも。

制度をとことん知ろう 「国民健康保険」

講義のはじめに、国保の制度をどれだけ知っているかと講師の寺内氏から質問がありました。改めて訊かれるとグッと詰まってしまう自分がいて、知らないことの多さに愕然としました。

「知るこゝろ」は制度を十分に活用することにもつながります。特に行政の制度はたびたび
(裏につづく)



(表よりつづき)

議員研修会報告

変わり、しかも申請主義と言っ
て市民が直接窓口に行くことが
求められます。私たちは市民の
代表として制度を紹介し、申請
漏れのないようにお手伝いをす
ること、さらに不十分な制度に
は独自の制度を提案することが
求められます。

そもそも、国民健康保険は低
所得者のための医療保険です。

現在の保険料の高さはそういう
意味でもおかしい。

2016年の実態調査では国
保加入者の平均所得は1世帯あ
たりわずか138,8万円です

かありません。保険料でまかなう
ことそのものに無理があります。
大阪府高槻市が条例による低所得
者の減免制度を実施しているよう
に、市町村が保険料を下げること
が必要であり、「払える保険料」
とは具体的にはどのくらいかを提
案することの大切さを講師の寺内
氏は強調しました。

シングルマザーの過酷な現実

シングルマザーはその原因にD
Vが関係していることが多いと言
います。DVの場合、早く身の安
全を確保するべきですが、経済的

な自立ができない、子どもの
ため等の理由で離婚に踏み切
れず、より傷が深くなること
もあるとのこと。そしてそこ
には貧困がつきまといま

就学援助制度の支給単価

日本共産党市議団が繰り返し要求している、
就学援助の充実ですが、現在(2018年度)の
実態が明らかになっています。今後も支給単
価のアップ、せめて、国基準を満たすよう
に要求を続けます。

	国基準	和歌山市
(小学校)		
学用品費	11420	8380
通学用品費(小1を除く)	2230	1300
校外活動費(宿泊を伴わない)	1570	1570
新入学学用品費	40600	27000
修学旅行費	21490	21190
社会見学費(小5)	なし	5000
(中学校)		
学用品費	22320	16440
通学用品費(中1を除く)	2230	1300
校外活動費(宿泊を伴わない)	2270	2270
新入学学用品費	47400	30000
修学旅行費	57590	57290

『シンママ大阪応援団』は
シングルマザーとその子ども
への支援、離婚を考えている
女性への支援、単身で貧困に
苦しむ女性への支援を行って
いる団体です。インターネッ
トを介して支援の手を差し伸
べ、今、困っていることを直
接支援しています。

まず、会って話を聞き、会
えない場合はお米やその他の
食べ物や定期を送る、次には
生活保護の申請など生活を立
て直すための援助をする、そ
して孤立しないための人間関
係を作る援助をするなどです。

貧困は決して自己責任では
なく、個人的なことでもない、
これは政治の問題であり社会
の責任と捉えることが、活動
のコンセプトです。困ってい
る人が安心して相談できるシ
ステムの必要性とともに、根
強い生活保護への偏見を取り
除いていくことの必要性も強
く感じました。



お知らせ

3000万人署名 市民アクション

5月20日(日)13:00~ JR和歌山駅

平和行進

5月26日(土)10:00~ 市役所前

5月の無料法律相談

5月24日(木) 18:00~

事前の予約をお願いします

TEL 435-1113

(市議団控室 森下まで)



観てきました、『ペンタ
ゴンペーパーズ』。

二ニューヨークタイムズに
続き、ワシントンポストが
政府(ニクソン)の圧力
に屈せず、ベトナム戦争の真実を残した文
書を掲載するまでのいきさつを描いていま
す。トム・ハンクスとメリル・ストリープが
ジャーナリズムの原則に照らして、進むか
引くかを決める瞬間が見どころ。今と違
い、タイプライターや輪転機などが出て
くる時代者証も興味深いものがありまし
た。政府が暴走するときは、必ずと言っ
て良いほど、政府に都合の良い文書の改ざ
んや隠蔽が行われるのだということ、そ
して欺瞞は心ある市民(国民)によって暴
かれる、勇気を持って進もうというメッセ
ージを受け取りました。